



平成 28 年 11 月 22 日
午前 9 時 00 分 受領

平成 28 年 11 月 22 日

南山城村議會議長 廣尾 正男 様

南山城村議會議員 德谷 契次



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 高齢者福祉施設について	<p>28年6月、第2回定例会において、高齢者福祉施設の遅れについての質問後、行政、社会福祉協議会、総務厚生常任委員会の三者による、長野県泰阜村（やすおか）での研修・視察を行っている。実施日は28年10月6日。</p> <p>泰阜村は、福祉施策を他の自治体より充実した施策をいち早く取り組みをしたことから、国は泰阜村に担当者を派遣し、ヒアリング受け、国の施策を構築してきたとも研修の中で伺った。</p> <p>研修内容について、村長は既に詳細な報告を受けておられること思ひますので、次のとおり質問します。</p> <ol style="list-style-type: none">介護保険制度が変更となる中で、実施しなければならない施策対応をどのように進めようと考えているのか。新たな施設の設置は行政も認めておられるし、施設の候補地も決められ、交渉が続いていると認識しているが、現在の交渉状況はどうか。泰阜村の研修報告を職員より受け、本村が大いに参考するものは何であると、思われているのか。	村長
2 人口減少問題について	<p>昨年の12月議会で、村の人口は2650人ぐらいであると指摘をしたが、2015年国勢調査が10月末に公表された結果、村の人口は昨年10月1日時点では2652人とされた。</p> <p>2010年国勢調査比では、笠置町15.2%減。南山城は13.8%減。府下ワースト2位となった。又、京都府の全体</p>	村長

	<p>では1. 0%の減でもあった。</p> <p>これまで月ヶ瀬ニュータウン内の空地の土地所有者に対する住宅建設の呼びかけ（24年7月）、出産一時金の支給と保育料減額による子育て支援（25年3月）、曾爾村の奨学金制度、家族用・単身者用の住宅建設、更には、300平方メートルの無償の宅地分譲（25年9月）など、人口増への取り組みについての提案」、或いは事例を紹介し質問を行っているが、いずれも『検討する。』とされたが、調査・研究などされた形跡がない。</p> <p>それでは、第4次総合計画で住民に示した、平成33年（2021年）の目標人口は3000人とされているが、残りの期間において人口増への取り組みをされようとする施策内容は何を考えておられるのか、質問します。</p>	
3 第4次総合計画について	<p>第4次総合計画策定の最終段階の議会への説明時に、美辞麗句で計画書を終わらせるのではなく、この計画に基づく「実施計画書」を項目ごとに其々の課が作成し、3～5年程度で時代の変革に応じた見直しも必要であることを進言した経過がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 来年度は後半の初年度となるが、「実施計画書」については、その後どのように考えたのか。 2. 期待された経済成長が見込めない状況の中では、総合計画の再度の点検、修正が必要と思えるが、どのように判断をしているのか。 	村長
4 南山城村ふるさとづくり寄付金事業について	<p>大きな希望を持って予算化するとされた、南山城村ふるさとづくり寄付金事業について、次のとおり質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 選べるメニューは増えたが、寄付金の状況はどうか。 2. 地産品の開拓はどの様に考えているのか。 3. 伊賀市と定住自立圏の協定書を10月4日に結んでいる。「協定書」の本旨より外れるかも知れないが、全国的に食通で有名な品もある。協定締結に合わせ、美味しい食べ物を返礼品に加えるべきだとも考えるが、どうか。 	村長